

【ご意見等】 美又温泉 新施設への提案 (R8.1.20 受付)

金城町にある美又温泉が建て替えられるに辺り、提案があります。美又温泉は県外からの来客が多い温泉です。

そこで、浜田市の歴史を自然に知っていただく機会として、例えば、休憩室の名前を浜田城主「古田重治の間」にしたり、料理のメニューに「北前船セット」とか要所所に組み込んで、宣伝するのはいかがでしょうか。

同じ浜田市内の魅力を点と点にせず、横でつなぐことで相乗効果が図れるのではと考えてみました。

【回答】 (R8.1.21 回答)

お問合せいただきましたように、現在市では、美又温泉の美肌に関する地域資源を活用し、観光振興の拡大等を図るため、「美肌観光」の拠点施設として新たな日帰り入浴施設の整備が進められているところです。

お寄せいただいた「浜田城主ゆかりの名前を休憩室に冠する」「料理メニューに北前船の名を取り入れる」といったアイデアは、単なる施設の更新にとどまらず、浜田市の歴史文化と観光資源を「横の線でつなぐ」という、非常に重要な視点であると受け止めております。同じ浜田市内の魅力を点から線、そして面へと広げていくことで相乗効果を図るというお考えは、今後の地域活性化において欠かせない要素です。

いただきました貴重なご意見については、市の担当部署である金城支所産業建設課と、議会において本事業を所管している産業建設委員会に情報共有し、今後の具体的な施策の検討の際に参考とするよう働きかけてまいります。

市議会といたしましても、美又温泉が市民及び市外の方々にもさらに愛され、浜田市全体の歴史や魅力を発信する拠点となるよう、しっかりと議論を尽くしてまいります。

今後とも、引き続き議会へのご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。